

## 9月8日 イネの敵その2 雑草

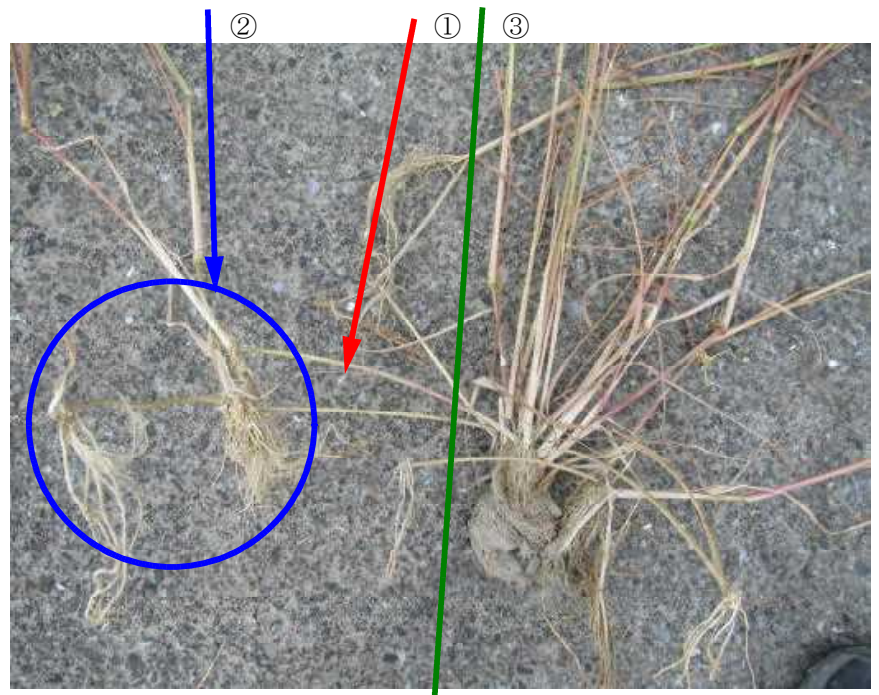


今年も田んぼの中に雑草が生えてしまった。去年よりは少ないけど、結構生えている。この草は、「ヒエ」と言うそうです。この草はイネの仲間なので、小さいときはなかなか見分けがつかないそうです。この草は、放置すればするほど強くなる、ではなくて、どんどん広がるという力があるそうです。また、放っておいて、稲刈りすると、ヒエの実が混じり米の値段が安くなってしまうそうです。ひえーっ！！！！



左の写真は、ヒエの穂です。イネよりも背が高くなります。下の写真は、根っこの様子です。あちこちに根っこがありますが、これは1本のヒエの苗からできたものです。①茎の一部が横に伸び、土につくと、②そこから根っこが生え、まるで別の苗のように育つのです。

そのため、③草取りでここから右側をとっても、左側が残っていればまだまだ増え続けるのです。恐ろしい植物ですね。



だから、今日、先生が田んぼの中に入っていっぱい抜いてくれました。へびに会わなかったかな…



左の写真は、もう一つの敵、クサネムです。これはまだ小さくてかわいいものですが、イネよりも大きく育ちます。なぜ、「クサネム」という名前かというと、ネムノキに似ているからです。下の写真のように、葉っぱも実もネムノキそっくりです。

これは去年、ヒエよりもいっぱい生えてしまったそうです。この草も放っておくと、お米の中に種が混ざってしまい、お米の値段が安くなってしまいます。また、太く固くなってしまいますので、

稲刈りの時に機械をこわしてしまう恐れがあるんだって。大変だぁ。

